

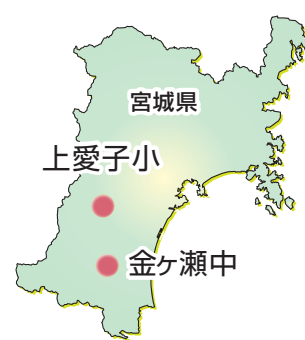
### 金ヶ瀬中

## 上手に舞い終えて充実感



### 4年ぶり伝統の堤神楽

金ヶ瀬地区には大河原町指定の無形文化財「堤神楽」があります。明治時代中頃に堤地区に伝えられ、金ヶ瀬地区にある大高山神社の神楽となり、「五穀豊穣」「家内安全」を祈念し、毎年踊りが奉納されてきました。足踏みの音も立てないように舞われる珍しい神楽です。私たちは保存会の方々と小学校で教わり、中学校でも教わってきました。でも、新型コロナウイルスの影響で中学校ではその機会がなくなっていました。本年度、4年ぶりに保存会



次回は  
高館小 (名取市)  
東和中 (登米市)



保存会の方から「堤神楽」を教わる生徒たち

編集委員 安部成星、鎌田大暉、木幡滯、久光瑛心 (3年) 長田莉乃、中村美音 (2年) 指導教員 佐藤愛美、藤田太希

## こいのぼり大倉ダム泳ぐ

### 上愛子小



### 三つのふるさと大切に

上愛子小学校は、2020年度に「大倉小学校」「作並小学校」の2校と統合しました。毎年、宮城西市民センターと協力して、こいのぼりを作っています。デザインを考え、全校で協力して色をぬります。昨年度は、高学年が中心となって、2本作りました。どちらもきれいに仕上がりました。2本は、5月のこどもの日に合わせて大倉ダムの上をたくさん泳がせました。夜にはライトアップも行われました。



2023年度に1年生と5年生で作ったこいのぼり

編集委員 我妻咲良、我妻美咲、登藤耕生 (6年) 指導教員 佐倉田智之

### これがイチオシ 学校統合で太鼓も進化

上愛子小学校には、先輩方から伝わる「箱倉ぶち合わせ太鼓」があります。毎年1月から2月にかけて、6年生から5年生に引き継ぎます。5年生は6年生から教えてもらいながら毎日練習します。受け継いだ太鼓は、運動会や音楽発表会などでひろうします。2020年度に作並小と大倉小が統合し、新しくなった「太鼓」はまた一回り進化しました。来年からは人数が少なくなりますが、2002年から続く大切な伝統をしっかりと後輩たちに引き継いでいきたいです。

学校名 仙台市立上愛子小学校  
所在地 仙台市青葉区上愛子白沢14  
創立 1942年  
電話 022(392)2381  
校長 菅野 拓生  
児童 61人

### これがイチオシ 生徒会レク笑顔も満開

6月22日、金ヶ瀬中学校では生徒会レク(レクリエーション)が行われました。生徒会が主催となって、学校全体で盛り上がる行事の一つです。今年はクイズと学校全体を使って借り物競争をしました。生徒や先生の笑顔がとても印象に残っています。クイズでは、難問でも正解しており、生徒の豊かな想像力に驚きました。借り物競争では、全員が汗だくになりながら楽しんでいました。この生徒会レクは毎年行われており、学年を越えて交流ができる場でもあります。

学校名 大河原町立金ヶ瀬中学校  
所在地 大河原町金ヶ瀬原74  
創立 1947年  
電話 0224(53)1369  
校長 遠藤 和弘  
生徒 102人